

2024年度から使用する学習ドリルソフトについて（お知らせ）

日頃より町田市の学校教育にご理解ご協力いただき感謝申し上げます。

町田市教育委員会では、児童・生徒の主体的な学びや一人一人に合った学びをより一層充実させることを目的に、2024年度から2026年度までの間、全校で使用する学習ドリルソフトとして、「Qubena」（キュビナ、株式会社COMPASS）を導入することといたしました。

選定の経緯や活用方法等につきましては以下のとおりとなります。

ソフト変更に伴い学習履歴がリセットされるなど、ご不便をおかけすることとなり申し訳ございません。学校現場の意見を反映しながら、町田市の児童・生徒にとって現時点で最も使いやすいソフトを選定いたしましたので、ご理解いただきますようお願いいたします。

■ 選定の経緯

背景	現行の「navima」（TOPPAN ホールディングス）導入から3年目となった。ソフトウェアは日々進歩している分野であることから、町田市の実情に、より合致するソフトがないかを検討する必要があると考え、選定を実施した。 ※次回選定は2026年度を予定
方法	○校長・教員の代表者、教育委員会事務局から成る選定委員会にて、選定方法を検討。 ○学校現場の意見を反映するため、選定対象ソフトの教員による試用を、全校で実施。 ○教員の試用における評価を基に重点を設定し、選定委員会にて最終的な評価を実施。
重点	小学校：操作のしやすさ、正誤判定の精度、問題の質、学習意欲を高める工夫、等 中学校：操作のしやすさ、問題の質、問題の量やバリエーション、等 を重視した。 ※小・中学校それぞれで導入するソフトを検討した。（結果的に同じソフトが選定された。）

■ 「Qubena」の概要や活用方法

教科 国語、算数・数学、理科、社会、英語 ※小(中)学生でも、中(小)学校の問題を利用可能

○学習履歴を経年で蓄積（小・中間での引継ぎにも対応）

※習熟度をA～Dで表示。苦手分野が簡単にわかります。

○AI が学習履歴を分析し、個別最適な問題を提示

※「5分間復習」機能で効率的に復習できます。

○教員は、クラスの学習状況（履歴）を確認可能

○登校が難しい児童・生徒への支援や放課後学習でも活用

○英語4技能（「読む」「聞く」「書く」「話す」）に対応

児童・生徒の学びが充実
・学習の振り返り
・自分にあった学習

教員が
・個別の支援
・授業の工夫
をしやすいくなる

「Qubena」
紹介動画



<https://youtu.be/o1a6hZuzi6s?si=4aKfuIP0s0vxmaC>

「Qubena」は、現在試験導入を行っており、ご利用いただくことが可能です。

① タブレット端末を起動するか、ご家庭のタブレットで学校の Google アカウントにログイン

② <https://machida.qubena.app/> に進み、「Google でログイン」を押す



■ 費用

年額2,400円（月額換算で200円）

※学校教材費としてお支払いいただきます。 ※小学校第1学年のみ、年額2,200円となります。

※年度途中に市外へ転出する場合も、ご家庭で年度終了までお使いいただけます。

現在導入している「navima」と比較して費用が高くなってはおりますが、これまで以上に様々な場面で有効に活用してまいります。また、各学校において学校教材費の精査を行うことで、保護者の皆様の負担ができる限り増えないよう検討してまいります。